

平成21年9月期 第3四半期決算短信

平成21年8月13日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 ひらまつ

コード番号 2764 URL <http://www.hiramatsu.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 平松 博利

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長

(氏名) 服部 亮人

TEL 03-5793-8811

四半期報告書提出予定日 平成21年8月14日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年9月期第3四半期の連結業績(平成20年10月1日～平成21年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|-------------|-------|------|------|-------|------|-------|--------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 21年9月期第3四半期 | 7,834 | — | 897 | — | 880 | — | 481 | — |
| 20年9月期第3四半期 | 7,521 | 31.7 | 678 | 136.9 | 684 | 106.7 | 399 | 56.1 |

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|-------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 21年9月期第3四半期 | 6,521.59 | — |
| 20年9月期第3四半期 | 5,271.91 | — |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|-------------|-------|-------|--------|-----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 21年9月期第3四半期 | 8,067 | 3,200 | 39.2 | 47,050.13 |
| 20年9月期 | 7,897 | 3,295 | 41.3 | 43,090.29 |

(参考) 自己資本 21年9月期第3四半期 3,165百万円 20年9月期 3,264百万円

2. 配当の状況

| (基準日) | 1株当たり配当金 | | | | |
|----------------|----------|--------|--------|----------|----------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 年間 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 20年9月期 | — | — | — | 796.00 | 796.00 |
| 21年9月期 | — | — | — | — | — |
| 21年9月期 (予想) | — | — | — | 1,009.00 | 1,009.00 |

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成21年9月期の連結業績予想(平成20年10月1日～平成21年9月30日)

(%表示は対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|----|--------|-----|------|------|------|------|-------|------|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 10,073 | 2.1 | 820 | 16.9 | 794 | 18.1 | 371 | 23.0 | 4,968.98 |

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
新規 一社 (社名) 除外 一社 (社名)
- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有
詳細は4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。
- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)
- | | |
|-----------------|---|
| ① 会計基準等の改正に伴う変更 | 有 |
| ② ①以外の変更 | 無 |
- 詳細は4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。
- (4) 発行済株式数(普通株式)
- | | | | | |
|----------------------|-------------|---------|-------------|---------|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 21年9月期第3四半期 | 75,768株 | 20年9月期 | 75,768株 |
| ② 期末自己株式数 | 21年9月期第3四半期 | 8,481株 | 20年9月期 | —株 |
| ③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) | 21年9月期第3四半期 | 73,840株 | 20年9月期第3四半期 | 75,768株 |

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、3ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 業績予想に関する定性的情報をご覧ください。
2. 当連結会計年度より、「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間における我が国の経済は、政府が進める経済政策を下支えとした個人消費の持ち直しや、在庫調整の進展による一部産業の輸出や生産の下げ止まり等、昨年秋以降急速に悪化した景気は底打ちの兆しが見え始めました。しかしながら、多くの企業の収益悪化や雇用情勢の停滞等、景気の先行きへの不透明感は強く、依然として厳しい状況が続いております。

このような経済状況においてレストラン業界における顧客の消費動向は、対価に対しより信頼のおける安心感のあるレストランに集約される傾向にあり、レストランブランドの確立を目指してきた当社グループにとりましては、むしろ好機を迎えていると言えます。この好機を捉え、「会員組織の活動推進」、「ケータリングの推進」、「レストランにおけるウェディングの原点啓蒙」等、各レストランの潜在能力及び可能性を最大限に発揮すべく各種施策を実施し、安定した集客機会の確保を目指してまいりました。

これらの結果、売上高7,834百万円（前年同期比4.2%増）、営業利益897百万円（同32.3%増）、経常利益880百万円（同28.6%増）、四半期純利益481百万円（同20.6%増）となり、業績予想を上回る成績を収めることができました。

※前年同期比は参考として記載しております。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産

当第3四半期連結会計期間末の総資産は前連結会計年度末に比べ170百万円増加し、8,067百万円となりました。これは主にワインを中心とした原材料が170百万円増加したことによるものであります。

負債合計は前連結会計年度末に比べ265百万円増加し、4,867百万円となりました。これは主に、有利子負債が647百万円増加した一方で、買掛金が102百万円、未払法人税等が97百万円、未払消費税等が74百万円それぞれ減少したことによるものであります。

純資産は前連結会計年度末に比べ94百万円減少し、3,200百万円となりました。これは主に、利益剰余金が421百万円増加した一方で、自己株式の取得による減少470百万円及び為替換算調整勘定の減少50百万円によるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結累計期間における連結ベースでの現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ285百万円増加し、1,260百万円となりました。当第3四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況と、それらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果、獲得した資金は275百万円となりました。主な増加項目は、税金等調整前四半期純利益が854百万円、一方で主な減少項目は、法人税等の支払額が451百万円及びたな卸資産の増加が184百万円であります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果、支出した資金は55百万円となりました。これは主に、定期預金の払戻しによる収入100百万円があった一方で、有形及び無形固定資産の取得による支出が136百万円となったこと、及び敷金及び保証金の差入による支出が19百万円となったことによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果、獲得した資金は82百万円となりました。これは主に、金融機関からの借入れによる収入が500百万円、社債の発行による収入が197百万円となった一方で、自己株式の取得による支出が470百万円となったことによるものであります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

今後の見通しにつきましては、当第3四半期連結累計期の実績が業績予想を上回って推移しており、今後も同様の推移が見込まれますが、今後の経済状況は未だ不確定であるため現時点では敢えて変更せず、平成21年5月14日に公表しました「平成21年9月期 第2四半期決算短信」のとおり、売上高10,073百万円、営業利益820百万円、経常利益794百万円、当期純利益371百万円とさせていただきます。

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

1. たな卸資産の評価方法

たな卸資産の簿価切り下げに関しては、収益性の低下が明らかなものについてのみ正味売却価額を見積り、簿価切り下げを行う方法によっております。

2. 固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している固定資産の減価償却費については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算出しております。

3. 法人税等並びに繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

繰延税金資産の回収可能性の判断に関して、前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められる場合に、前連結会計年度末において使用した将来の業績予想やタックス・プランニングを利用する方法により算定しております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

1. 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

2. 第1四半期連結会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」（企業会計基準第9号 平成18年7月5日）が適用されたことに伴い、評価基準については原価法から原価法（収益性の低下に基づく簿価切下げの方法）に変更しております。

なお、この変更による営業損益、経常損益及び税金等調整前四半期純損益に与える影響はありません。

3. 所有権移転外ファイナンス・リース取引については、従来、賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっておりましたが、「リース取引に関する会計基準」（企業会計基準第13号（平成5年6月17日（企業会計審議会第一部会）、平成19年3月30日改正））及び「リース取引に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第16号（平成6年1月18日（日本公認会計士協会 会計制度委員会）、平成19年3月30日改正））が平成20年4月1日以後開始する連結会計年度に係る四半期連結財務諸表から適用することができることになったことに伴い、第1四半期連結会計期間からこれらの会計基準等を適用し、通常の売買取引に係る会計処理によっております。

また、所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産の減価償却の方法については、リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。

なお、取引開始日が適用初年度前の所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を引き続き採用しております。

これにより営業損益、経常損益及び税金等調整前四半期純損益に与える影響は軽微であります。

4. 第1四半期連結会計期間より、「連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い」（実務対応報告第18号 平成18年5月17日）を適用しております。

なお、これによる営業損益、経常損益及び税金等調整前四半期純損益に与える影響はありません。

5. 四半期連結財務諸表
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 当第3四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日) | 前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年9月30日) |
|---------------|-------------------------------|--|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 1,290,051 | 1,104,872 |
| 売掛金 | 296,366 | 354,318 |
| 原材料 | 935,515 | 764,937 |
| 貯蔵品 | 36,953 | 36,280 |
| 繰延税金資産 | 51,263 | 59,324 |
| その他 | 166,240 | 158,035 |
| 貸倒引当金 | △796 | △1,935 |
| 流動資産合計 | 2,775,595 | 2,475,833 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物 | 3,649,773 | 3,556,730 |
| 減価償却累計額 | △484,311 | △404,975 |
| 建物及び構築物(純額) | 3,165,462 | 3,151,754 |
| 機械装置及び運搬具 | 51,211 | 52,454 |
| 減価償却累計額 | △48,313 | △47,850 |
| 機械装置及び運搬具(純額) | 2,898 | 4,604 |
| 工具、器具及び備品 | 1,244,633 | 1,229,698 |
| 減価償却累計額 | △822,819 | △757,780 |
| 工具、器具及び備品(純額) | 421,814 | 471,917 |
| リース資産 | 33,100 | — |
| 減価償却累計額 | △4,413 | — |
| リース資産(純額) | 28,686 | — |
| 土地 | 299,273 | 299,273 |
| 建設仮勘定 | 12,190 | 53,690 |
| 有形固定資産合計 | 3,930,326 | 3,981,241 |
| 無形固定資産 | | |
| のれん | 245,620 | 302,302 |
| その他 | 15,213 | 18,817 |
| 無形固定資産合計 | 260,834 | 321,119 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 3,070 | 1,642 |
| 繰延税金資産 | 65,539 | 80,719 |
| 敷金及び保証金 | 912,657 | 905,405 |
| その他 | 139,780 | 151,961 |
| 貸倒引当金 | △22,078 | △20,863 |
| 投資その他の資産合計 | 1,098,969 | 1,118,864 |
| 固定資産合計 | 5,290,130 | 5,421,225 |

(単位：千円)

| | 当第3四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日) | 前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年9月30日) |
|---------------|-------------------------------|--|
| 繰延資産 | | |
| 社債発行費 | 1,970 | — |
| 繰延資産合計 | 1,970 | — |
| 資産合計 | 8,067,696 | 7,897,059 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 544,098 | 646,454 |
| 短期借入金 | 1,200,000 | 900,000 |
| 1年内償還予定の社債 | 28,000 | 28,000 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 134,332 | 94,332 |
| 未払金 | 124,191 | 152,447 |
| 未払費用 | 176,980 | 221,833 |
| 未払法人税等 | 180,000 | 277,000 |
| 未払消費税等 | 43,933 | 118,422 |
| 前受金 | 345,916 | 363,770 |
| その他 | 87,513 | 93,713 |
| 流動負債合計 | 2,864,965 | 2,895,973 |
| 固定負債 | | |
| 社債 | 500,000 | 314,000 |
| 長期借入金 | 1,464,170 | 1,371,336 |
| リース債務 | 22,438 | — |
| その他 | 15,534 | 20,325 |
| 固定負債合計 | 2,002,142 | 1,705,661 |
| 負債合計 | 4,867,108 | 4,601,635 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 974,715 | 974,715 |
| 資本剰余金 | 765,925 | 765,925 |
| 利益剰余金 | 1,814,189 | 1,392,944 |
| 自己株式 | △470,233 | — |
| 株主資本合計 | 3,084,596 | 3,133,584 |
| 評価・換算差額等 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 847 | — |
| 為替換算調整勘定 | 80,418 | 131,280 |
| 評価・換算差額等合計 | 81,265 | 131,280 |
| 新株予約権 | 34,726 | 30,558 |
| 純資産合計 | 3,200,588 | 3,295,424 |
| 負債純資産合計 | 8,067,696 | 7,897,059 |

(2) 四半期連結損益計算書
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

| | 当第3四半期連結累計期間 (自平成20年10月1日 至平成21年6月30日) |
|--------------|--|
| 売上高 | 7,834,852 |
| 売上原価 | 3,595,059 |
| 売上総利益 | 4,239,793 |
| 販売費及び一般管理費 | 3,342,772 |
| 営業利益 | 897,021 |
| 営業外収益 | |
| 受取利息 | 1,152 |
| 協賛金収入 | 7,303 |
| 広告料収入 | 5,477 |
| その他 | 10,972 |
| 営業外収益合計 | 24,905 |
| 営業外費用 | |
| 支払利息 | 29,995 |
| 為替差損 | 10,709 |
| その他 | 352 |
| 営業外費用合計 | 41,056 |
| 経常利益 | 880,869 |
| 特別損失 | |
| 店舗閉鎖損失 | 26,380 |
| 特別損失合計 | 26,380 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 854,489 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 350,274 |
| 法人税等調整額 | 22,659 |
| 法人税等合計 | 372,933 |
| 四半期純利益 | 481,555 |

(第3四半期連結会計期間)

(単位：千円)

| 当第3四半期連結会計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日) | |
|---|-----------|
| 売上高 | 2,562,190 |
| 売上原価 | 1,169,640 |
| 売上総利益 | 1,392,549 |
| 販売費及び一般管理費 | 1,077,207 |
| 営業利益 | 315,341 |
| 営業外収益 | |
| 受取利息 | 92 |
| 協賛金収入 | 2,345 |
| 業務受託手数料 | 1,250 |
| 広告料収入 | 3,948 |
| その他 | 1,844 |
| 営業外収益合計 | 9,480 |
| 営業外費用 | |
| 支払利息 | 10,482 |
| 為替差損 | 7,979 |
| その他 | 280 |
| 営業外費用合計 | 18,742 |
| 経常利益 | 306,079 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 306,079 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 126,422 |
| 法人税等調整額 | 2,768 |
| 法人税等合計 | 129,190 |
| 四半期純利益 | 176,888 |

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

当第3四半期連結累計期間
(自 平成20年10月1日
至 平成21年6月30日)

| | |
|--------------------------|-----------|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | |
| 税金等調整前四半期純利益 | 854,489 |
| 減価償却費 | 189,566 |
| のれん償却額 | 56,681 |
| 貸倒引当金の増減額(△は減少) | 76 |
| 受取利息及び受取配当金 | △1,152 |
| 支払利息 | 29,995 |
| 株式報酬費用 | 4,167 |
| 店舗閉鎖損失 | 26,380 |
| 売上債権の増減額(△は増加) | 42,836 |
| たな卸資産の増減額(△は増加) | △184,557 |
| 仕入債務の増減額(△は減少) | △85,833 |
| 未払金の増減額(△は減少) | △19,756 |
| 未払費用の増減額(△は減少) | △75,065 |
| 未払法人税等(外形標準課税)の増減額(△は減少) | 4,600 |
| 未払消費税等の増減額(△は減少) | △72,892 |
| 前受金の増減額(△は減少) | △17,928 |
| その他 | △719 |
| 小計 | 750,885 |
| 利息及び配当金の受取額 | 1,152 |
| 利息の支払額 | △24,352 |
| 法人税等の支払額 | △451,874 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 275,810 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | |
| 定期預金の払戻による収入 | 100,000 |
| 有形固定資産の取得による支出 | △136,954 |
| 敷金及び保証金の差入による支出 | △19,499 |
| 敷金及び保証金の回収による収入 | 320 |
| 貸付けによる支出 | △700 |
| 貸付金の回収による収入 | 1,046 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △55,787 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | |
| 短期借入金の純増減額(△は減少) | 300,000 |
| 長期借入れによる収入 | 200,000 |
| 長期借入金の返済による支出 | △67,166 |
| 社債の発行による収入 | 197,782 |
| 社債の償還による支出 | △14,000 |
| ファイナンス・リース債務の返済による支出 | △4,308 |
| 自己株式の取得による支出 | △470,233 |
| 配当金の支払額 | △59,142 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | 82,933 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | △17,776 |
| 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) | 285,179 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 974,872 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 1,260,051 |

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

当社グループは、料理飲食店として同一セグメントの事業を行っており、当該事業以外に事業の種類がないため該当事項はありません。

〔所在地別セグメント情報〕

日本の売上高の金額は、全セグメントの売上高の合計額に占める割合が90%を超であるため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

〔海外売上高〕

海外売上高は連結売上高の10%未満であるため、海外売上高の記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

「参考資料」

前年同四半期に係る財務諸表等

(1) (要約) 四半期連結損益計算書

前第3四半期連結累計期間(平成19年10月1日～平成20年6月30日)

| 科目 | 前年同四半期 (平成20年9月期 第3四半期) |
|----------------|-------------------------------|
| | 金額(百万円) |
| I 売上高 | 7,521 |
| II 売上原価 | 3,415 |
| 売上総利益 | 4,106 |
| III 販売費及び一般管理費 | 3,428 |
| 営業利益 | 678 |
| IV 営業外収益 | 29 |
| 1. 受取利息 | 1 |
| 2. 為替差益 | 1 |
| 3. 雑収入 | 27 |
| V 営業外費用 | 23 |
| 1. 支払利息 | 22 |
| 2. 雑支出 | 0 |
| 経常利益 | 684 |
| VI 特別利益 | 0 |
| 1. その他の特別利益 | 0 |
| VII 特別損失 | 7 |
| 1. その他の特別損失 | 7 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 678 |
| 税金費用 | 279 |
| 四半期純利益 | 399 |

(2) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

前第3四半期連結累計期間(平成19年10月1日～平成20年6月30日)

| | 前年同四半期 (平成20年9月期 第3四半期) |
|---------------------|-------------------------------|
| 区分 | 金額(百万円) |
| I 営業活動によるキャッシュ・フロー | |
| 税金等調整前四半期純利益 | 678 |
| 減価償却費 | 232 |
| のれん償却額 | 56 |
| 貸倒引当金の増減額 (減少:△) | 0 |
| 受取利息及び受取配当金 | △1 |
| 支払利息 | 22 |
| 株式報酬費用 | 12 |
| 売上債権の増減額 (増加:△) | △137 |
| たな卸資産の増減額 (増加:△) | △93 |
| その他資産の増減額 (増加:△) | 31 |
| 買掛金の増減額 (減少:△) | △61 |
| 未払金の増減額 (減少:△) | △58 |
| 未払費用の増減額 (減少:△) | △19 |
| 未払法人税等 | 8 |
| 未払消費税等 | 99 |
| 前受金の増減額 (減少:△) | 3 |
| その他 | △81 |
| 小計 | 690 |
| 利息及び配当金の受取額 | 1 |
| 利息の支払額 | △23 |
| 法人税等の支払額 | △251 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 417 |

| | 前年同四半期 (平成20年9月期 第3四半期) |
|------------------------|-------------------------------|
| 区分 | 金額(百万円) |
| II 投資活動によるキャッシュ・フロー | |
| 有形・無形固定資産の取得による支出 | △259 |
| 差入敷金・保証金の差入による支出 | △121 |
| 差入敷金・保証金の返戻による収入 | 1 |
| 貸出による支出 | △0 |
| 貸付金回収による収入 | 1 |
| 投資有価証券の償還による収入 | 26 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △351 |
| III 財務活動によるキャッシュ・フロー | |
| 短期借入金の純増減額 | △500 |
| 長期借入れによる収入 | 580 |
| 長期借入金の返済による支出 | △596 |
| 社債の償還による支出 | △14 |
| 配当金の支払額 | △64 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △594 |
| IV 現金及び現金同等物に係る換算差額 | △1 |
| V 現金及び現金同等物の増加額(又は減少額) | △530 |
| VI 現金及び現金同等物の期首残高 | 1,394 |
| VII 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 863 |

(3) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

当社グループは、料理飲食店として同一セグメントの事業を行っており、当該事業以外に事業の種類がないため該当事項はありません。

[所在地別セグメント情報]

日本の売上高の金額は、全セグメントの売上高の合計額に占める割合が90%を超であるため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

[海外売上高]

海外売上高は連結売上高の10%未満であるため、海外売上高の記載を省略しております。